

# BCI 日本支部 2020 年度第 2 回定例会

BCI Japan Chapter  
2nd Regular Meeting 20 Aug. 2020

BCI 日本支部 事務局  
田代邦幸  
Kuniyuki Tashiro FBCI

# 参加者の皆様へ

- 定例会の内容は録画され、スライドとともに、後日 BCI の Web サイトにて公開されます。
- ご質問やご意見はチャット（文字入力）でお送りいただければ、できるだけ参加者の皆様に共有させていただきます。
- 口頭でのご発言を希望される方は、チャットにてお知らせいただければ、こちらでマイクのミュートを解除します。
  - [ご発言も含めて録音され、公開されます](#)ので、ご了承ください。
- 終了後にご意見・ご質問・ご感想などをお送りいただける方は、[bci@thebci.org](mailto:bci@thebci.org) までお送りください。



# 本日の予定

- インシデント対応計画（IMP）作成時の留意点（PP5）
  - Good Practice Guidelines 2018 に基づく解説と、質疑・ディスカッション
- 新型コロナウイルス（COVID-19）パンデミックに関する情報共有

# 2020年度の定例会開催予定

- 第 1 回> BCP に記述されるべき内容 (PP5)
  - 7/3 (金) 15:00 - 16:00
- 第 2 回> インシデント対応計画 (IMP) 作成時の留意点
  - 8/20 (木) 15:00 - 16:00
- 第 3 回> 事業継続ソリューション (PP4)
  - 10/14 (水) 15:00 - 16:00
- 第 4 回> BCI World Conference の報告
  - 11/27 (金) 15:00 - 16:00
- 第 5 回> 事業影響度分析 (1) (PP3)
  - 1/28 (木) 15:00 - 16:00
- 第 6 回> 事業影響度分析 (2) (PP3)
  - 3/4 (木) 15:00 - 16:00

実施済み

今回

旧版の GPG では  
「事業継続戦略」と  
呼ばれていたもの

ご意見・ご質問などは、  
[bci@thebci.org](mailto:bci@thebci.org) まで  
お送りください。

# インシデント対応計画 (IMP) 作成時の留意点 (PP5)

# Good Practice Guidelines 2018

## Management practices

PP1 Policy & Programme Management

PP2 Embedding (Business Continuity)

## Technical practices

PP3 Analysis

PP4 Design

PP5 Implementation

PP6 Validation

IMP については  
PP5 に記載されている



# 「インシデント」とは何か？

(ISO 22300:2012 における定義)

(日本語の定義は JIS Q 22300:2013)

## **incident** (インシデント)

situation that might be, or could lead to, a disruption, loss, emergency or crisis

中断・阻害，損失，緊急事態又は危機になり得る又はそれらを引き起こし得る状況

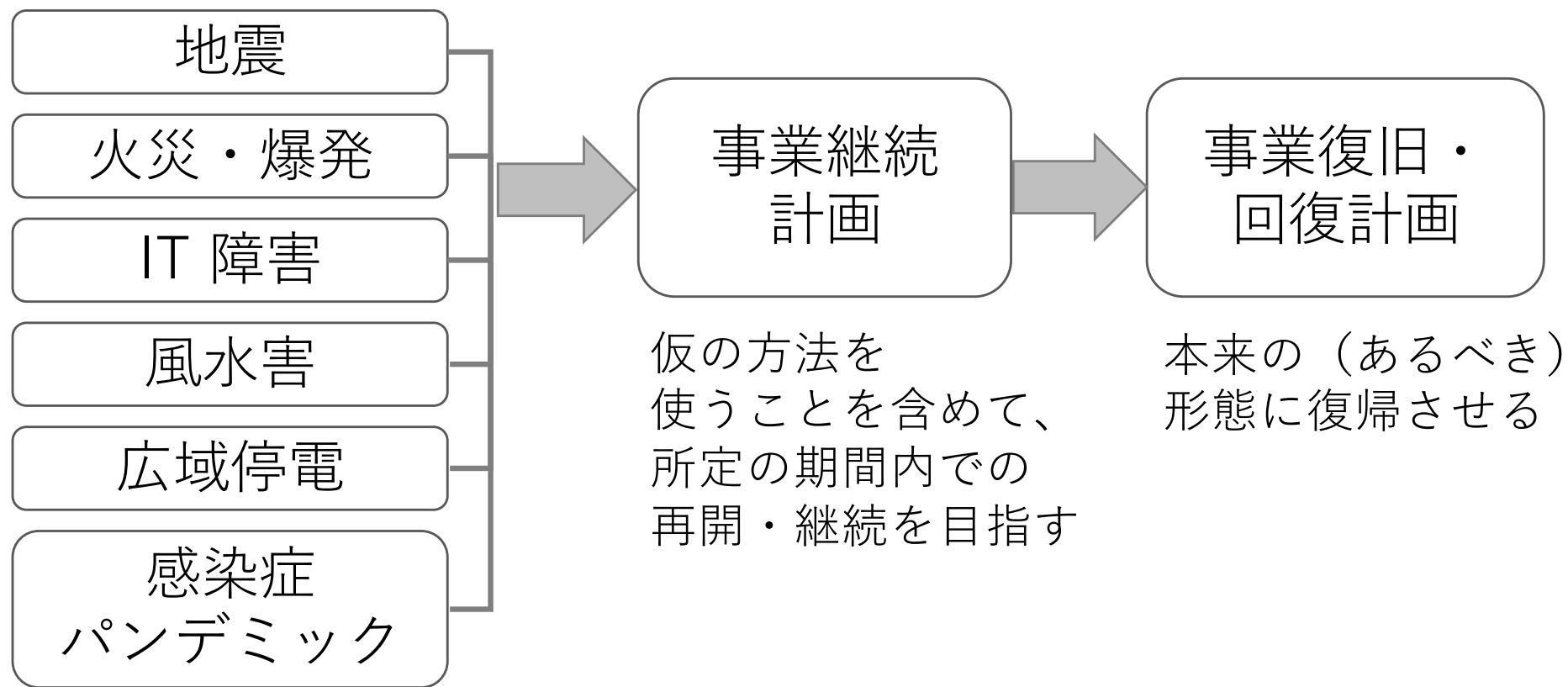
## **crisis** (危機)

situation with high level of uncertainty that disrupts the core activities and/or credibility of an organization and requires urgent action

組織の中核となる活動，及び/又は組織の信頼性を中断・阻害させ，緊急の処置を必要とする，高レベルの不確かさを伴う状況

# BCP に関する文書構成

## インシデント 対応計画





# Response Structure（対応体制）

【一般原則】 対応体制は次のようなことを明らかにする

- 対応活動に責任を持つ個人とチーム
- 個人とチームの役割と責任
- 個人とチームとの間の関係
- 個人とチームを支える、文書化された手順

「事業継続に関する活動を組織に組み込みやすくするために、対応体制は密接に既存のマネジメント体制に沿っているべきである。」

（参考： GPG P. 70）

# 効果的な対応体制のための主要な要求事項

- 脅威が発生した時に、それを認識し評価する能力
- 混乱・途絶（disruption）が発生した際、または発生しそうな時に、エスカレーションするための明確な手順
- インシデントに対して適切な対応策を開発（develop）または選択できる能力や権限を持つ、個人とチーム
- インシデントまたは危機への対応を開始（activation）し、コントロールするための手順が明確に理解されていること
- 内外の関係者と効果的にコミュニケーションをとる能力
- 十分な資源にアクセスできること
- 対応体制をサポートするための予算が合意されていること

（参考：GPG P. 71）

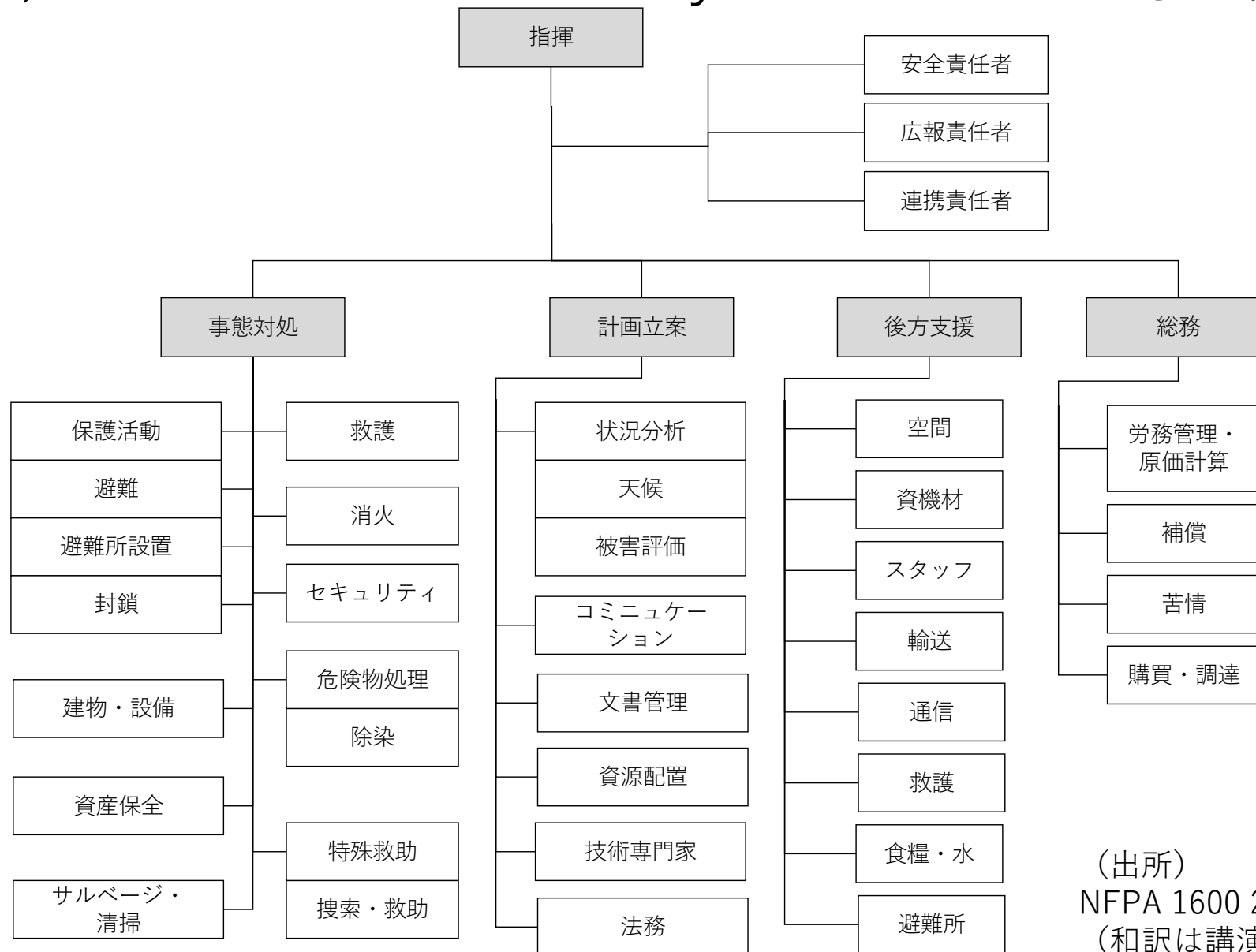
# 対応体制の中で明らかにすべき責任

対応体制の中で個人とチームに特定された責任は文書化されるべきであり、以下を含むべきである：

- チームの動員（mobilization）
- エスカレーション
- 計画の発動（activation）
- 指揮・統制（command and control）
- 資源の割りあて
- コスト管理
- 人員の福利厚生（Personnel welfare）
- 関係者とのコミュニケーション
- インシデントの監視（monitoring）とアセスメント
- 状況の進展にともなう優先順位の変更

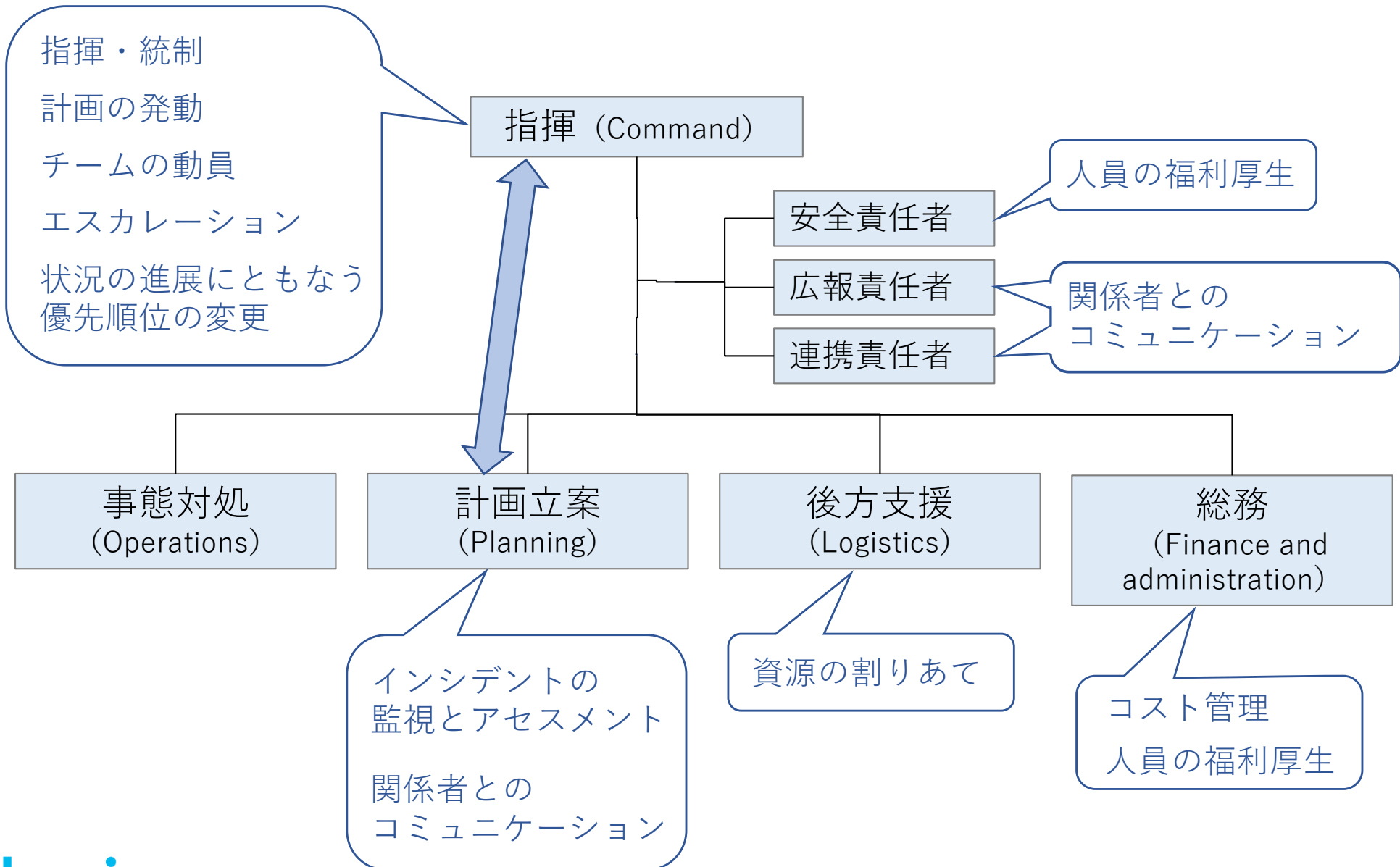
（参考： GPG P. 74）

# 参考) Incident Command Systemにおける対応体制



(出所)  
NFPA 1600 2013 Edition  
(和訳は講演者)

# 対応体制の中で明らかにすべき責任





# ここまでにに関する質疑応答および議論

- ご質問やご意見をチャット（文字入力）でお送りください。参加者の皆様に口頭で共有させていただきます。
- 口頭でのご発言を希望される方は、チャットにてお知らせいただければ、こちらでマイクのミュートを解除します。
  - ご発言も含めて録音され、公開されますので、ご了承ください。

# 新型コロナウイルス (COVID-19) パンデミックに関する 情報共有

# DDoS 攻撃のトレンド変化

リモートワークの増加で、社内システムへ外部からアクセスするユーザーが増えている



VPN サーバーや Web API を標的とした DDoS 攻撃が増加

リモートワークの増加で通信データ量が増えている



比較的少ないデータ量で標的を機能不全にしやすい

クラウドサービスを踏み台にした DDoS 攻撃が増えている

『リスク対策.com』 Web サイト 【海外のレジリエンス調査研究ナナメ読み！】

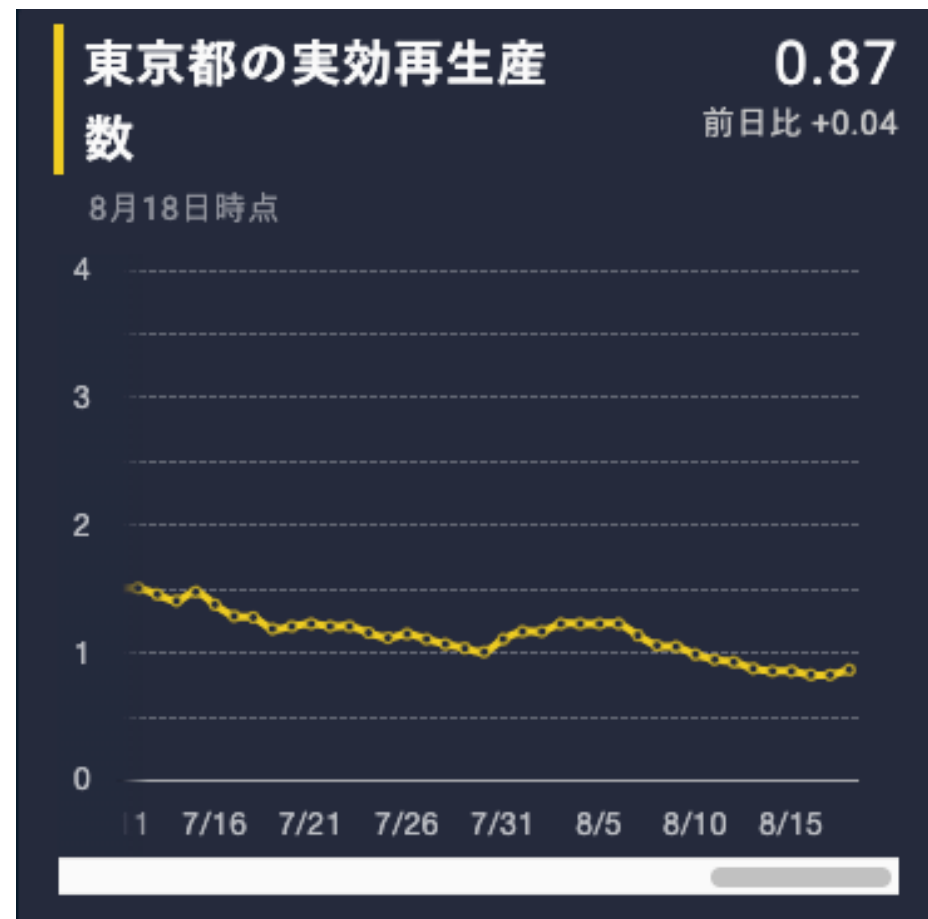
第 113 回：DDoS 攻撃の発生状況とその実態（2020 年上半期）

Link11 / Distributed Denial of Service Report First Half of 2020

<https://www.risktaisaku.com/articles/-/37819> （2020/08/18 掲載）

# 実効再生産数 (Rt)

「1人の感染者が平均して何人に感染させるか」を表す指標。



※ 左右のグラフで縦軸が異なるので注意

『東洋経済オンライン』Web サイト (データソースは厚生労働省)

<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>

# COVID-19 重症患者状況の集計サイト

国内のCOVID-19重症者における人工呼吸器装着数(ECMO含む)の推移  
(全国)



2020/08/19 更新

日本COVID-19対策ECMOnet <https://crisis.ecmonet.jp/>